

大15 浄・配水場等の保安警備の高度化

求める技術：⑯

1 課題を抱える業務の内容　　浄水場における保安警備対策（機械警備、人的警備）

浄・配水場等では、外部からの不法侵入者による水道施設の機能の喪失・阻害等を防止するため、機械警備システムのほか、警備員による入出構の確認や夜間及び無人の施設の電子錠による外部からの不法侵入防止対策を行っています。



2 課題の詳細

浄・配水場等では、機械警備システムや警備員による不法侵入防止対策を行っていますが、入構者や不法侵入者の行動把握には限界があるため、水道施設の機能の喪失・阻害等を防止するためのセキュリティ対策を強化すること。

3 こんな技術を求めています！

浄・配水場等において、デジタル技術・AI等を活用した外部からの不法侵入に対する監視システムや、職員以外の入構者の移動履歴を電子的に管理できるようにするデジタル技術

- ・電子キー・ICタグ・GPSによるセンサー管理、位置把握
- ・AIカメラによる領域監視、異常アラーム
- など

4 技術の導入により代替が期待される業務

浄・配水場における機械警備、人的警備の委託業務

5 事業規模・業務量

柴島・庭窪・豊野浄水場（3施設）及び取水場（1施設）・配水場等（12施設）